

# 令和6年度 福井市東安居小学校スクールプラン

## 学校教育目標

豊かな心を持ち、主体的に学び合い  
たくましく生きる子の育成

## めざす児童像

- 明るく（生き生き活動する子）
- 仲よく（思いやりのある子）
- たくましく（心身ともに健康な子）

## 重点目標

### 「確かな学力」

- ◎表現力を高め、自分の考えを伝え合いながら学びを深める授業づくり
- 本を読む習慣の定着と読書活動の充実

### 「豊かな心」

- ◎教育活動全体を通して生命尊重と相手を思いやる態度の育成
- 縦割り活動の充実による自己有用感の育成

### 「健やかな体」

- ◎最後までやり遂げる強い心と体の育成
- 安全や規則正しい生活を心がけ、健康な生活を送ろうとする態度の育成

### 「信頼される学校」

- ◎地域の人々との交流・体験活動の推進と地域を愛する心の育成
- 積極的な学校の情報発信

## 具体的な取組と数値目標

- ・表現力の育成に重点を置き、相手の意見やその場の状況に合わせて自分の考えを伝える力を高める授業展開を工夫する。さらに、授業以外での表現の場を増やす工夫をする。
- ・ICTの活用と課題設定の工夫で、主体的・対話的な学びを推進する。
- ・本に親しむ習慣づけを図り、いろいろな項目（分野）の本を意識して読む工夫をする。

- ・授業がよくわかる。  
児童アンケートA評価50%以上
- ・授業に主体的に取り組んでいる  
児童アンケートA評価50%以上
- ・3つ以上の分野で、年平均で低学年80冊、中学年70冊、高学年45冊以上読む  
読書調査

- ・道徳教育の充実を図るとともに、思いやりの心を持ち、様々な考えや立場の違いを受け入れることのできる態度を育成する。
- ・縦割り活動の充実を図り、伝え合う活動の場面を設定することで「絆づくり」「居場所作り」を進め、自己有用感を高めると共に、児童の「心の居場所づくり」を進める。

- ・道徳の時間には考えを深めることができている。  
児童アンケートA評価60%以上
- ・自分は人の役に立っている  
児童アンケートA評価45%

- ・週の超過勤務が15時間を超えないよう、各自が働き方のマネジメントを行う。
- ・勤務時間内での教材研究の時間を確保する。
- ・短期サイクルで学校運営を見直し、働き方の意識を高める。

月の超過勤務60時間未満

- ・体育の授業や業間、体育的行事等を通して、投力・持久力を中心とした体力の向上と最後までやり遂げる経験を増やす。
- ・児童が自らの健康と安全に対して主体的考える態度を育成する。
- ・「東安居っ子のスマートル」の理解を深め家族とともに考える。

- ・体力テストのTスコアをもとに投力・持久力向上の機会を増やすことができた。  
教職員アンケート
- ・「東安居っ子のスマートル」について親子で話すことができた  
保護者A評価25%以上

- ・東安居の自然・歴史・文化・行事について、地域の多様な人々と協働して学ぶ機会を設け、児童が地域を愛する心を育てることのできる学校づくりをめざす。
- ・家庭や地域に、活動の様子や成果等を等の情報をHPや学校便り等で積極的に発信する。
- ・気がかりな児童の情報を関係機関とも共有し早期に対応することで、新たな不登校を出さない。

- ・郷土福井を大切にしたい。  
児童アンケートA評価60%以上
- ・学校は、保護者に教育方針等を適切に伝えている。  
保護者アンケートA評価60%以上
- ・終礼時の情報交換実施率100%  
新規不登校なし

《福井市学校教育目標・方針》  
◇郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成  
◇学びをつなぐ・未来につなげる  
～「つながる」を大切にしたい学校づくり～

【光陽中学校区教育の目的】  
今日的教育課題の解決に向けて連携を深める

《保護者・地域・教師の願い》  
◇夢や希望を持ち、実現に向けて行動できる子  
◇自ら考え課題を解決のために行動できる子  
◇生活習慣や学習規律が確立した子

【本校研究テーマ】  
主体的に学び、自分の考えを伝え合う子の育成  
一分かる、つながる授業づくりを通して～